

はじめてでも簡単!細長い紙をくるくる巻いて作る 飾ってたのしい可愛いペーパークラフト

ペーパークイリングの作り方

こちらから簡単な作品例の手順などをダウンロードしていただけます。

細長い紙をクルクル巻いてパーツを作り、それを組み合わせると多様な作品が作れます。グリーティングカードの装飾やミニチュア等、アイデア次第でオリジナル作品が簡単に作れます。

■基本パーツの作り方

〈用意するもの〉クイリングカラーペーパー、クイリングバー、クラフトボンド、ハサミ、つまようじ

ルーズサークル

最もよく作る基本パーツです。ルーズサークルをアレンジして様々な形のパーツを作ります。



完成見本

<p>1</p>	<p>2</p>	<p>3</p>	<p>4</p>
----------	----------	----------	----------

タイトサークル

最もシンプルなパーツで、紙をきっちり巻く基本となる作業です。



完成見本

ルーズサークルと同様に巻き終わったら、接着剤で接着してからはずします。

<p>ポイント</p>	
-------------	--

クイリングバーからはずす前に巻きを指先でおさえ、接着剤で接着します。

接着剤が乾いたら、親指で押し出すようにはずします。

ティアドロップ

涙形。花びらやつぼみなどいろいろなパターンに使えるパーツです。



完成見本

ルーズサークルを完成させたあと、貼り終わりを頂点にするようにつまみ、涙のしずくのような形にします。

<p>ポイント</p>	
-------------	--

完成したルーズサークルの貼り終わり部分が、親指と人差し指の間になるように持ちます。

親指と人差し指で貼り終わり部分が頂点になるようにギュッとつまみます。

■基本パーツのアレンジ



フレイム

炎形。バースデーケーキのキャンドルモチーフなどに使えます。

ティアドロップの尖った部分をつまみ、片側にややカーブさせて、炎のゆらぎを出します。



リーフ

葉っぱ形。先のとがった花びらのほか、いろいろなモチーフに使えます。

ティアドロップの先端と反対側をつまみ、尖った部分が対称になるような形にします。



変形リーフ

先端にカーブがついた葉っぱ形。ニュアンスのある花びらにも使えます。

リーフの尖った部分を一ヶ所ずつつまみ、S字になるようにカーブをつけます。

■バリエーションパーツの作り方 -1

フリンジ 芯付きフリンジ



【フリンジ】 紙に細かい切り込みを均等に入れ、巻いて作ります。切る作業に時間はかかりますが、立体感のあるとてもかわいらしい、たんぽぽやミモザのようなお花ができていきます。

切り終わりイメージ⇒



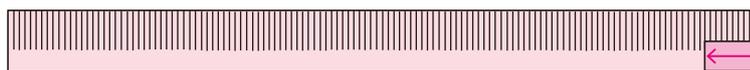
紙の幅の2/3、または紙の幅によっては1.5~2mmを切らずに残す。

- 1 ハサミで0.5mm間隔で切り込みをいれる
紙の幅の2/3まで
ハサミ
- 2 切り込みのない側から、パーにはさんでしっかり巻く
- 3 約1cm残して切り込みのない方に接着剤をつけて、しっかり固定する
ようじ
- 4 少しずつまわしながら、切り込み部分を親指の腹を使って円形に開く



【芯つきフリンジ】 切り込みを入れた紙の、切り込みのない側に幅の狭い紙を貼ります。幅の狭い紙の方から巻くと、デージーや野菊のようなかわいらしい芯のある花ができていきます。

芯の紙をつなげたイメージ⇒



芯にする紙の長さは1/8~1/6が作りやすいが、花によって調整する。

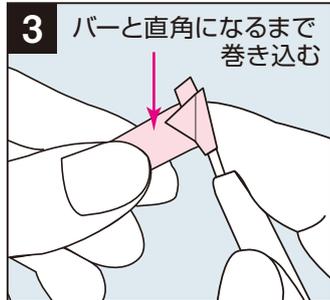
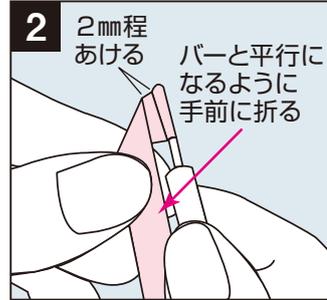
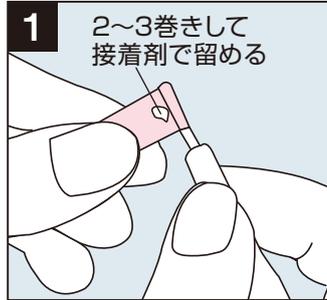
- 1 切り込みを入れた紙の先端に芯になる紙を接着剤でつなぐ
接着剤
- 2 芯になる紙の方からパーで巻き、巻き終わりを接着剤で固定する
つなぎ目
- 3 少しずつまわしながら、切り込み部分を親指の腹を使って円形に開く
- 4 花びらを開いたら、芯をパーの柄で押さえ、形を整える
芯の部分を垂直に押さえる

■ バリエーションパーツの作り方 -2

ローズ (バラ)



紙の端をクイリングバーの溝に挟み2~3巻きして接着剤で留め、芯を作ります。折っては巻き、を紙の終わりまでくり返し、バーからはずしてから全体を緩めるように反回転させて切り終わりを接着剤で留めます。



ローズとリース、2つのパーツの組合せで作った作品例

ここがポイント!
バーからはずし、一度ゆるめてから形をととのえます。



ヤマト(株)公式Instagramにて、クイリング作品を紹介しています。

🔍 @yamato1899

